

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500456
事業所名	春日井ケアハートガーデン グループホーム小喜多

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	コロナの感染症5類移行後は、地域行事も段々と再開があり、今年は4年ぶりに夏祭りに参加することができた。コロナ禍であっても、地域住民との交流はできる限り継続に努め、昨今では地域の方からの声掛けが多くなった感がある。犬の散歩時に寄ってくれたり、ホームのパンフレットを取りによってくれたりと、気にかけてもらえる存在になっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	この5月からは対面での会議開催に踏み切ったが、7月・9月はホームでコロナ感染があったため書面開催に切り替えている。ホームの運営報告を基に意見を頂戴するスタイルは変わらず、地域の中の高齢者介護専門の資源としての役割を果たすべく、介護相談の受け付けも行っている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	行政担当部署とは、ホーム運営の相談・報告を通じ、適切に連携している。コロナの感染症5類移行後は、研修や会議等も盛んになり、その都度声掛けがある。ホームで対応できることは協働に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	利用者家族とは良好な関係構築があり、相互に気遣える信頼関係がうかがえる。面会等でホームへの来所機会は多く、直接話す機会も多くある。忌憚のない意見聴取に何の問題もなく、聞き取った意見や提案・要望については、真摯に向き合い対応している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

<p>コロナの感染症5類移行を受け、5月の運営推進会議から対面での開催に踏み切った。7月・9月開催はホームでのコロナ感染の為、書面開催に切り替えている。</p>
--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	◎							